

令和5年度

事業報告書

公益財団法人茨城県教育財団

I 事業実績の概要

- 1 指定管理者としての施設の管理(3年目・4施設)
 - 県が指定する生涯学習関連事業(指定事業)の円滑な運営を図った。
 - 各受託施設において、指定事業や提案事業のほか、財団独自に実施する自主事業も引き続き実施するとともに、より特色のある事業を展開した。
 - 利用者の利便性と施設のサービス向上を図るため、引き続き利用料金の割引制度及びポイントカードの実施、年間パスポートの販売を実施した。
- 2 埋蔵文化財発掘調査事業
 - 埋蔵文化財の発掘調査及び整理を実施した。
 - 埋蔵文化財の保護思想を醸成するための普及啓発活動を実施した。
- 3 美術振興事業(公益目的事業4)
 - 永田春水賞の授与(準備年:次回令和7年度)

II 本部の運営実績

1 役員会等の開催

会議名	開催時期	内 容
理事会	4月1日(土)	・理事長選定 (定款第31条第3項の規定に基づく決議の省略)
	5月12日(金)	・令和4年度事業報告・収支決算について ・定時評議員会の開催について
	5月26日(金)	・理事長及び常務理事選定 (定款第31条第3項の規定に基づく決議の省略)
	3月14日(木)	・令和6年度事業計画・収支予算について ・臨時評議員会の招集について
評議員会	4月1日(土)	・理事長の報酬月額の設定 (定款第18条第4項の規定に基づく決議の省略)
	5月26日(金)	・令和4年度貸借対照表及び損益計算書、財産目録について ・令和4年度事業報告について報告 ・理事及び監事の選任について
	5月26日(金)	・理事長及び常務理事の報酬月額の設定 (定款第18条第4項の規定に基づく決議の省略)
	3月21日(木)	・令和6年度事業計画・収支予算について報告 ・役員及び評議員の報酬等及び費用弁償に関する規程の一部改正について ・理事長及び常務理事の報酬月額の設定

監事監査	5月8日(月)	令和4年度決算に係る監査
	11月14日(火)	令和5年度中間決算に係る監査

2 会議の開催

- ・ 所長・次長・副所長会議
令和5年4月26日(水)
『令和5年度本部・各受託施設における課題等について』
- ・ 所長・次長会議
令和6年1月23日(火)
『令和6年度以降の本部・各受託施設における課題等について』

3 職員研修の実施

(1) 教育財団主催職員研修

業務を遂行していく上で職員として必要な一般的又は専門的な知識及び技能の習得、並びに教養を高めることを目的とする。

- ・ 全職員対象の研修 令和6年3月19日(火)
テーマ:「県民への魅力ある情報発信」
多くの県民に財団の事業について興味関心をもってもらえる効果的な情報発信をするため、課題や対策について職員ひとりひとりが考える意識づくりを目的に、研修会を実施した。
講師:茨城県東京渉外局長 澤畑 博子 氏

(2) 公社等連絡協議会主催職員研修

研修名	実施日
応接研修	令和5年6月15日(木)～令和5年6月16日(金)
第2部課程研修	令和5年7月18日(火)～令和5年7月19日(水)
第1部課程研修	令和5年8月31日(木)～令和5年9月1日(金)
会計職員研修	令和5年10月4日(水)～令和5年10月5日(木)
アンガーマネジメント研修	令和5年11月10日(金)、令和5年11月17日(金)
ライフプラン研修	令和5年11月16日(木)

(3) 県教育委員会等主催職員研修

本部及び受託施設ごとに1名ずつ、人権教育研修会及びメンタルヘルス講習会に参加。

4 広報活動の実施

- (1) 広報誌等の発行 運営要覧(5月発行) 200部
- (2) ホームページの随時更新

III 受託施設の管理運営

1 管理運営施設

- 生涯学習センター(水戸生涯学習センター、鹿行生涯学習センター)
- さしま少年自然の家
- 歴史館

合計4施設

2 管理運営の成果

(1) 効果的・効率的な管理運営

各受託施設において、円滑な管理運営を行うとともに、施設の利用促進に努めた。
また、生涯学習の振興、青少年の健全育成、歴史に関する普及活動の観点から、指定事業や提案事業のほか、財団独自に施設の特色や地域の特性を生かした自主事業を展開した。

(2) 生涯学習センターの運営

県民の学習活動を支援し、豊かな生涯学習社会を実現するため、「社会の要請」にも対応した各種講座、交流、情報の提供や相談等の事業を実施するとともに、各種団体の自主的な学習・研修を積極的に受け入れ、施設の利用促進並びに安全管理に努めた。

(3) さしま少年自然の家の運営

小・中学校等の共同宿泊学習、少年団体の野外活動及び企業・各種団体等の研修を積極的に受け入れ、豊かな自然環境のもとで集団生活や体験学習等を通し、青少年の健全育成や施設の利用促進を図るとともに、施設の安全管理に努めた。

(4) 歴史館の運営

歴史に関する資料の収集、整理、保存、調査研究を実施するとともに、県民のニーズを踏まえた魅力ある展示・公開を行い、県民の歴史に関する興味・関心の高揚に努めた。

また、各種講座や教室を開設するとともに、学校教育への学習支援事業を実施すること等により歴史に関する教育普及に努めた。

(5) 利用促進

報道機関への情報提供やホームページの充実、情報誌の活用など広報活動を積極的に行い、利用促進を図った。

(6) 利用者サービスの向上

- ・利用者及び事業参加者へのアンケート調査を実施し、多様化、高度化する利用者ニーズの把握に務め、利用者サービスの向上に努めた。
- ・休所日等の弾力的な運営を図り、利用者の利便性の向上に努めた。
- ・利用者の効果的な活動実施への支援を充実させるための研修を実施し、職員の資質向上に努めた。

(7) 安全対策

- ・「危機管理マニュアル」に基づいた管理体制を整備し、利用者が安全に安心して活動できるよう事故の未然防止に努めた。
- ・施設の危険箇所等の監視点検及び利用者への周知を徹底し、安全管理に努めた。

(8) 施設・設備の維持管理

- ・利用者が快適に活動できるよう施設内外の環境整備に努めた。
- ・法令等による定期点検を実施し、適正な施設設備の管理運営に努めた。

3 実施事業

(1) 指定事業

- ・地域の関連機関と連携しながら、事業の推進に努めた。

○生涯学習センター

生涯学習情報の収集・整理・提供事業、調査研究事業、課題解決チャレンジ事業、セカンドキャリア教育事業、現代的課題対策講座など

○さしま少年自然の家

元気いばらきっ子育成事業、教員を目指す大学生等の野外活動実習事業

(2) 提案事業

- ・さしま少年自然の家において施設の環境や整備を最大限に活かしながら、利用者の学習ニーズに応える活動プログラムの充実に努めた。
野外活動実技研修会、ひよこキャンプ など

(3) 歴史館事業

- ・展示事業、歴史に関する資料の調査・研究・収集・整理・保管事業など

(4) 自主事業

- ・教育財団独自の財源により、施設の特色や地域の特性を生かした独自性のある事業を実施するとともに、施設利用者の確保及び施設の有効活用を図るために広報活動の充実に努めた。
水戸・・・企業等の社会貢献(CSR)応援事業など
鹿行・・・次世代アスリート養成事業など
さしま・・・家族の絆キャンプなど
歴史館・・・広報活動事業の拡充など

(5) 県委託事業(さしま少年自然の家のみ)

① 新たな体験活動推進事業

- ・地域の様々な教育資源を活用し、主体的・対話的で深い学びの視点に立った、課題解決型の宿泊を伴う体験活動の推進に努めた。
「YouTubeで地元の魅力発信キャンプ！」ーわたしが！？ぼくが！？未来のまちをプロデュースー

4 各受託施設における事業数

(1) 水戸生涯学習センター

	指定事業	自主事業	合計
実績	10	6	16
計画	10	6	16

(2) 鹿行生涯学習センター

	指定事業	自主事業	合計
実績	9	9	18
計画	9	6	15

(3) さしま少年自然の家

	指定事業	提案事業	自主事業	県委託事業	合計
実績	2	7	9	1	19
計画	2	7	10	1	20

(4) 歴史館

	展示事業	資料整備事業	教育普及事業	自主事業	合計
実績	16	4	54	2	76
計画	15	3	47	1	66

5 各受託施設における延べ利用者数

(1) 生涯学習センター (単位:人)

	水戸	鹿行	合計
R5	24,451	53,771	78,222
計画	32,000	52,100	84,100

(2) 青少年教育施設 (単位:人)

	さしま
R5	54,650
計画	68,300

(3) 歴史館 (単位:人)

R5	187,869
計画	178,600

■水戸生涯学習センター（公益目的事業１）

全県域を対象とした本県生涯学習の中核施設としての役割を担い、県域における生涯学習情報の収集・提供や現代的・地域課題に係る調査研究等を実施した。また、県央地域の生涯学習活動を推進する役割を担う施設として、教育事務所・市町村及び関係機関等との連携を図りながら、ボランティア活動の推進や地域の核となる人材団体の育成などの事業の展開に努めるとともに、市町村支援、学校支援、現代的課題解決を目的とした事業を実施した。

（１） 利用人員

区 分	一般	学習団体	国 ・ 県	小計	施設ボランティア	生涯学習相談	計
団体数	70	517	667	1,254			
利用人員	2,350	7,033	14,134	23,517	504	430	24,451
前年度実績	949	7,477	9,908	18,334	262	249	18,845

（２） 指定事業

事業名	実施結果等	参加者数等
1 県域の生涯学習情報の収集・整理・提供事業	アクセス件数 79,949件	14 人
2 各地域の生涯学習情報の収集・整理・提供事業	アクセス件数 HP 25,631件 Instagram 3,527件 Facebook 20,143件 X 24,286件 LINEフォローワー 1,304件	—
3 調査研究事業	＜研究テーマ＞ 「県生涯学習センターの役割について～生涯学習センターを核とした地域との連携・協働について～」 1. 調査方法 Webアンケート 2. 調査研究委員会の開催（２回） 8/3（木）、2/8（木）	18 人
4 課題解決チャレンジ事業 [連携]県ダイバーシティ推進センター（プログラム２） [連携]ひたちなか市教育委員会（プログラム３）	1. プログラム２ （令和４年度から令和５年度までの事業） 「ダイバーシティ社会に向けた若者による啓発活動」 (1) 実行委員会の開催「ダイバーシティ社会に向けたチャレンジ委員会」（２回） 7/27（木）、10/31（火） (2) 基礎研修会の開催（１回）7/8（土） (3) 職場体験の実施（８～９月） (4) 交流会の開催（１回）9/23（土） 2. プログラム３ （令和５年度から令和６年度までの事業） 「持続可能なコミュニティづくり～多様な世代の交流による実践活動をととした人材育成～」 (1) 関係者会議の開催（６回） 5/25（木）、5/30（火）、6/20（火）、 8/16（水）、9/13（水）、2/1（木） (2) 研修会等の開催（３回） 8/10（木）、11/15（水）、3/7（木）	290 人
5 地域の核となる人材・団体育成事業	1. 地域学校協働活動コーディネーター等に関する研修会（２回） 6/30（金）、7/7（金） 2. 視聴覚教育指導者等研修会（１回） 7/28（金） 3. 地域力を高める人材育成研修 (1) 講演会、ワークショップ（３回） 8/6（日）、9/1（金）、10/14（土）	482 人

6 地域連携協働事業創出事業	1. 県域フォーラム（県北生涯学習センター主催）基調講演（オンライン視聴）、第2部実践発表、交流会 ※第2、3部は当センター主催で実施（1回）6/11（日） 2. 地域の課題解決に関するフォーラム講演、トークセッション（1回）9/1（金） 3. 子育て支援フォーラム事例報告、トークセッション、分科会（1回）11/24（金）	297 人
7 生涯学習ボランティアセンター事業	1. ボランティア養成研修Ⅰ（2回）6/18（日）、6/25（日） 2. ボランティア養成研修会Ⅱ（2回）9/3（日）、9/10（日） 3. ヤングボランティア指導者育成研修（1回）8/25（金） 4. コーディネート業務「生涯学習ボランティア派遣業務」派遣件数154件	504 人
8 ヤングボランティア育成事業	1 共通カリキュラム（1回）5/27（土） 2. 目的別カリキュラム (1)課題解決Lab（6回）7/8（土）、7/22（土）、7/29（土）、8/5（土）、8/19（土）、9/16（土） (2)バルーンアートボランティア育成研修（1回）7/15（土） 3. 実践活動（2回）8/28（月）、2/17（土） 4. 自主活動（9回）12/23（土）、12/24（日）1/7（日）、1/27（土）、2/10（土）、2/14（水）、2/16（金）、3/12（火）、3/13（水）	222 人
9 セカンドキャリア教育事業	4 講座（各10時間）	425 人
10 現代的課題対策講座	8 講座（各10時間）	1,178 人

（３） 自主事業

事業名	実施結果等	参加者数等
1 生涯学習関係職員等スキルアップ事業	・第1回 6/2（金） ・第2回 8/4（金）	98 人
2 いばらきスクールサポート事業	・派遣件数89件	6,097 人
3 関係団体等支援事業	・第1回 8/1（火） ・第2回 2/10（土）	77 人
4 企業等の社会貢献（CSR）応援事業		1,114 人
5 茨城の魁 2023	・第1回 11/22（水） ・第2回 11/29（水） ・第3回 12/6（水） ・第4回 12/13（水）	160 人
6 就学前ふあみりい講座	・10/12（木）	34 人

（４） センター運営協議会の開催

	期 日	主 な 協 議 題
第1回	令和5年7月6日（木）	・令和4年度事業報告について ・令和5年度事業計画について
第2回	令和6年2月28日（水）	・令和5年度事業報告について ・令和6年度事業計画について

(5) 施設整備等の整備・保全 (主なもの)

修繕・改修内容 (箇所、品目等)	金 額	修繕・改修内容 (箇所、品目等)	金 額
本館大・中講座室音響設備修繕	990,000円	分館1階洗面所自動水栓交換修繕	154,000円
本館大講座室スピーカー交換修繕	638,000円	分館男女トイレ、1階洗面所センサースイッチ交換修繕	165,000円
分館高置水槽修繕	178,596円	分館2階男子トイレフラッシュバルブ交換、 男女トイレ洗面自動水栓交換	550,000円
公用車夏タイヤ交換 (入替) 2台	141,240円		

(6) 備品購入 (県の執行)

商 品 名	数 量	金 額	商 品 名	数 量	金 額
デジタルサイネージ	2台	272,000円			
			合 計		272,000円

■鹿行生涯学習センター（公益目的事業１）

鹿行地域の生涯学習を推進する中核施設として、各市及び関係機関等との連携を図りながら、学習情報・学習機会の提供を行うとともに、社会貢献に関わる人材育成のための講座及び実践活動を行った。

（１） 利用人員

①鹿行生涯学習センター

区 分	一般	学習団体	国 ・ 県	小計	情報図書コーナー	生涯学習相談	計
団体数	277	1,320	1,046	2,643			
利用人員	9,531	11,333	28,177	49,041	4,265	465	53,771
前年度実績	8,277	10,924	29,551	48,752	4,045	421	53,218

（２） 指定事業

事業名	実施結果等	参加者数等
1 各生涯学習情報の収集・整理・提供事業	団体登録・ホームページ公開（閲覧数）	212,400人
2 図書情報、資料の収集・提供事業	図書情報コーナーの設置	4,265人
3 課題解決チャレンジ事業	開発委員会12回、モデル事業22回	507人
4 地域の核となる人材・団体育成事業	地域の人材魅力発信研修3回、高校生フェスタ	1,337人
5 地域連携協働事業創出事業	地域連携協働事業創出会議6回、JOBフェスタ	1,512人
6 生涯学習ボランティアセンター事業	ボランティアセンター鹿行、研修会4回	2,341人
7 ヤングボランティア育成事業	ヤングボランティア育成研修、実践研修4回	138人
8 セカンドキャリア教育事業	4講座	461人
9 現代的課題対策講座	8講座	437人

（３） 自主事業

事業名	実施結果等	参加者数等
1 次世代アスリート養成事業	講座4回	131人
2 コロナ禍における新しい生活様式推進事業	講座4回	136人
3 キャリア教育推進事業	出前講演会8回	1,298人
4 プログラミング推進事業	講座2回	46人
5 歴史探究推進事業	講座1回	78人
6 レイクエコーサポート事業	作品展示、コワーキングスペース提供、学習団体連絡会	14,934人
7 ドローン活用術習得推進事業	講座1回	8人
8 デジタル社会推進支援事業	講座1回	17人
9 生涯学習推進事業	生涯学習に関する講演会	106人

（４） センター運営協議会の開催

	期 日	主 な 協 議 題
第1回	令和5年11月29日	令和5年度主催事業報告について
第2回	令和6年3月6日	令和6年度事業計画について

（５） 施設整備等の整備・保全（主なもの）

修繕・改修内容（箇所、品目等）	金 額	修繕・改修内容（箇所、品目等）	金 額
加圧給水ユニット修繕	53,900円	多目的トイレ大便器フラッシュバルブ修繕	78,100円
厨房内給水配管修繕	38,500円	機械室無停電電源装置バッテリー交換	156,420円
消防設備修繕（通路誘導灯）	186,340円	余剰汚泥ポンプ及びガイドパイプ交換	302,500円

(6) 備品購入 (県の執行)

商 品 名	数 量	金 額	商 品 名	数 量	金 額
プロジェクター	1台	405,900円			
デスクトップパソコン	1台	364,800円			
ノートパソコン	1台	381,800円	合 計		1,152,500円

(7) 食事提供 (外部委託 - (株) 田口商事、食堂ソノニ)

食事提供数

(単位: 食)

区 分	朝	昼	夜	計
R 5 実績	870	4,711	928	6,509
R 4 実績	567	4,354	699	5,620

■さしま少年自然の家（公益目的事業２）

豊かな自然環境や充実した野外活動設備など施設の持つ特性を生かしながら各種事業を展開し、子どもたちの心豊かな人間性や自主性・創造性を育むため、体験活動の充実に努めた。

近隣の高等学校や諸施設・団体と連携し、ボランティアに関する知識や技能の習得、実践する機会を提供し、地域における高校生ボランティア活動の拡大と活性化に努めた。

（１） 利用人員

区 分		共同宿泊学習	少年団体	青年団体	会社・企業	指導研修	成人団体等	計
利用延人員		31,682	13,720	1,140	1,086	18	7,004	54,650
宿 泊	団体数	229	109	9	6	1	44	398
	(実人員)	(14,196)	(6,195)	(396)	(338)	(9)	(1,777)	(22,911)
利用人員		28,361	13,284	1,128	617	18	3,772	47,180
日 帰	団体数	41	14	1	13	0	62	131
	利用人員	3,321	436	12	469	0	3,232	7,470
前年度実績		27,188	10,041	1,263	604	72	8,431	47,599

（２） 指定事業

事業名	実施結果等	参加者数等
1 元氣いばらきっ子育成事業	4月～3月 10事業	679人
① 星を見る会(全10回) (毎回土曜日実施)	4/15(土)、5/27(土)、 6/24(土)、8/19(土)、 9/16(土)、10/28(土)、 11/25(土)、12/9(土)、 1/20(土)、2/10(土)	116人
② 虫とりファミリーキャンプ	7/22(土)～23(日)	136人
③ 子供防災キャンプ	8/22(火)～24(木)	57人
④ 東京ぶらり茨城歴史探訪2023	11/3(金)	12人
⑤ イングリッシュ エンジョイ キャンプ	11/4(土)～5(日)	48人
⑥ SDGsキャンプ	11/11(土)～12(日)	82人
⑦ 笑顔でホット野外体験	12/5(火)	59人
⑧ 新春を祝う門松作り、どんど焼き	12/16(土)、1/13(土)	98人
⑨ 冬の味覚満喫キャンプ	1/13(土)～14(日)	53人
⑩ さしまの森 ワクワク体験活動	2/24(土)～25(日)	18人
2 教員を目指す大学生等の野外活動実習事業	9/12(火)～15(金) 9/23(土)～26(火) 大学生等の授業開始時期等と重なったため	24人 0人

（３） 提案事業 （ 7事業 延べ 24日実施 延べ参加者 998人 ）

事業名	実施結果等	参加者数等
1 活動プログラム調整研修会（全8回）	4/14(金)、5/1(月)、 5/19(金)、6/16(金)、 6/23(金)、7/7(金)、 9/4(月)、9/22(金)	323人
2 野外活動実技研修会（全2回）	4/15(土)、8/25(金)	62人

3 学生ボランティアキャンプ	5/6(土)～7(日)、 5/20(土)～21(日)、 6/3(土)～4(日)	83 人
4 A S E指導法研修会 (全3回)	5/27(土)、8/19(土)、2/23(金)	64 人
5 ひよこキャンプ	5/20(土)～21(日)	158 人
6 ホテルと星の夕べ	6/17(土)	248 人
7 ほかほか さしまで 家族めし	2/3(土)～4(日)	60 人

(4) 自主事業 (9事業 延べ 19日実施 延べ参加者 1,664人)

事業名	実施結果等	参加者数等
1 さしまの森 春のグラウンドゴルフ大会 (公式練習日含む)	4/2(日)、4/3(月)、4/5(水)	308 人
2 さしまの森 新緑祭2023	4/29(土)	512 人
3 家族の絆キャンプ	6/3(土)～4(日)	46 人
4 いばらきっ子交流キャンプ①、②	①8/3(木)～5(土)、 ②10/7(土)～8(日)	143 人
5 秋の味覚を楽しむキャンプ	9/23(土)～24(日)	90 人
6 秋空キャンプ	10/21(土)～22(日)	42 人
7 さしまの森 紅葉祭2023	11/19(日)	230 人
8 リース作りをさしまで楽しもう	12/2(土)	45 人
9 さしまの森 秋のグラウンドゴルフ大会	12/6(水)、12/8(金)	248 人

(4)-2 自主事業 (運営協議会)

事業名	実施結果等	参加者数等
1 運営協議会	1/31(水)	5 人

(5) 新たな体験活動推進事業

事業名	実施結果等	参加者数等
「YouTubeで地元の魅力発信キャンプ！」	① 7/23(日)～24(月) 1泊2日	28 人
1 ーわたしが!? ぼくが!? 未来のまちを プロデュースー	② 8/10(木)～11(金) 1泊2日	28 人
	③ 9/2(土)～3(日) 1泊2日	28 人

(6) 施設設備等の整備・保全 (主なもの)

(県の執行)

修繕・改修内容 (箇所、品目等)	金額	修繕・改修内容 (箇所、品目等)	金額
非常用発電設備更新工事	20,053,000円	地下重油タンクFRP内面ライニング工事	2,332,000円

(施設の執行)

修繕・改修内容 (箇所、品目等)	金額	修繕・改修内容 (箇所、品目等)	金額
浴室ガス風呂給湯機交換	374,000円	エアコン修理	245,091円
プラネタリウム機器修理①	275,000円	プラネタリウム機器修理②	217,800円

(7) 備品購入 (県の執行)

商 品 名	数 量	金 額	商 品 名	数 量	金 額
高圧洗浄機	1	130,790円	ポータブルワイヤレスアンプ	2	241,720円
スポットエアコン	2	380,600円	ブロワー	1	96,470円
			合 計		849,580円

(8) 食堂事業 (外部委託ー株式会社 坂東太郎)

食事提供数

(単位:食)

区 分	朝	昼	夜	計
R 5 実績	24,784	25,529	23,731	74,044
R 4 実績	19,384	13,969	25,086	58,439

■歴史館（公益目的事業3）

1 入館者及び施設の利用状況

総数 187,869人 (A+B+C)
(前年度 172,324人)

(1) 入館者数

区 分	展示室入館者	内 訳		閲覧室	旧水海道小入館者	合計 (A)
		常設・企画展等	特別展			
開館日数	299日	234日	65日	(287日)	(299日)	299日
入館者数	45,966人	33,410人	12,556人	872人	14,793人	61,631人
昨年度実績	50,255人	28,189人	22,066人	874人	16,715人	67,844人
備考						

※閲覧室及び旧水海道小学校の開館日数は小計の内数

(2) 施設利用者数

区 分	講 堂	茶 室	合 計 (B)
利用人員	6,956人	1,097人	8,053人
昨年度実績	4,494人	858人	5,352人

(3) 事業別利用者数

ア 館内普及活動

区分	展示解説	付属施設活用	講演会講座・教室	歴史館に親しむイベント	学校教育との連携	郷土学習支援	いちようまつり	その他	計 (a)
利用人数	7,927人	3,346人	1,733人	20,259人	3,810人	1,453人	44,524人	575人	83,627人
昨年度実績	5,177人	4,163人	1,602人	20,779人	2,949人	1,135人	38,984人	499人	75,288人

イ 館外普及事業

区分	学校教育との連携	郷土学習支援	その他	計 (b)	合計(C) (a+b)
利用人数	1,621人	2,521人	30,416人	34,558人	118,185人
昨年度実績	2,055人	2,345人	19,440人	23,840人	99,128人

2 歴史に関する資料の利用及び調査研究等に必要な事業の実施に関する業務

(1) 歴史に関する資料の調査、研究、収集、整理及び保管事業

ア 考古、民俗、歴史及び美術・工芸部門の資料の調査等

(ア) 展示に関する調査研究

考古、民俗、歴史、及び美術・工芸の各部門別に展示テーマに沿った各種資料の調査研究

(イ) 資料収集

購入：「水戸天狗党絵巻」上・下巻等 8件

寄贈：縄文土器（深鉢）、黒沢止幾子顕彰館所蔵資料等 508件

寄託：脇差 銘「常州水戸住直江助政 寛政十三年二月日」等 112件

(ウ) 民俗記録映像資料の制作及びデジタル化

イ 古文書等の調査等

(ア) 茨城の歴史に関する文書資料等の調査研究

(イ) 寄贈、寄託等による収集、整理、保管及び公開

項 目	内 容	内 訳	数 量
調査	史料調査	北茨城市ほか	22箇所
整理		ひたちなか市軍司家文書ほか	6,289点
収集	マイクロフィルム撮影・焼付	小学校教育資料	14リール (66点)
	デジタルデータ撮影 (DVD)	県立図書館移管資料ほか	198点
	作成による収集	千妙寺文書	85点
	デジタルデータによる収集	岩瀬文庫所蔵茨城県関係資料	18点
	寄贈による収集	松本勇介氏収集資料ほか	5,039点

- (ウ) 民間所在資料の全県的調査
銚田市 他10市
- (エ) 史料保存機関等所蔵文書資料等の調査、収集及び公開
愛知県西尾市岩瀬文庫所蔵茨城県関係資料ほか
- (オ) デジタルアーカイブズの推進
- (カ) 小学校保管教育資料の調査、収集、公開及び利用促進
調査・収集：常総市、八千代町
公開：土浦市

ウ 収集状況

区分	考古 (件)	民俗 (件)	歴史 (件)	美術・工芸 (件)	文書 (点)	マイクロフィルム (リール)	デジタル データ (点)	行政刊行物 (点)	議会刊行物 (点)	行政文書 (点)	行政資料 (点)	図書 (点)	計
購入		4	4									225	233
寄贈	1	78	420	9	5,039							1,496	7,043
作成					85	14	220					12	331
収集					1			274	118	1,865	1	85	2,344
寄託				112	▲ 3,735								▲ 3,623
計	1	82	424	121	1,390	14	220	274	118	1,865	1	1,818	6,328

エ 文書及び図書資料の公開活動

閲覧室利用状況（入室者 878 人）

登録者数	233人			
文書資料等	利用者数	延	781人	
写真	撮影者数	延	271人	枚数 64,034枚
複写	利用者数	延	249人	枚数 4,852枚

オ 一橋徳川家関係資料の調査等

- (ア) 未整理資料の目録作成
- (イ) 国の重要文化財追加指定に向けた調査研究

カ 調査研究成果の公開及び刊行・頒布

項目	名称	数量
史料集	茨城県立歴史館史料叢書27「常陸遺文・続常陸遺文」	400部
研究紀要	茨城県立歴史館報第51号	400部
特別展図録	那珂湊反射炉-鉄と近代を創る-	1,500部
特別展パンフレット	鹿島と香取	3,200部

キ 資料の保管・修復

木内信基家文書「御規式帳」 2件

ク 資料のデータベースの整備・充実及びインターネットによる公開・活用

資料のデータベース作成：5,481件 累計：774,267件

ケ 研修会の実施

事業名	テーマ・内容等	期日	参加者数
史料取扱講座（担当者対象）	古文書の取扱いについて講義と実技の研修	10月12日（木）	24人
市町村公文書管理担当者研修会	公文書の適正な管理・保存に関する研修会	10月19日（木）	38人

コ レファレンスへの対応

項目	件数	所要時間	備考
歴史資料課扱い	27 件	60 時間 0 分	
閲覧室扱い	86 件	42 時間 30 分	クイックレファレンスによる時間は含まない
行政資料課扱い	20 件	19 時間 0 分	

(2) 展示事業

展示会名	テ ー マ	展示期間	入館者数
常設展	茨城の歴史をさぐる	通 年	61,631 人
特別展	鹿島と香取 第2幕	4月8日(土) ～ 5月7日(日)	5,375 人
	那珂湊反射炉 -鉄と近代を創る-	2月16日(金) ～ 4月7日(日)	7,181 人
企画展	メノツケドコロⅡ -収蔵品の謎を解明せよ!-	6月3日(土) ～ 7月30日(日)	8,487 人
	むかしのはなし -登場するモノ、伝えるモノ-	8月12日(土) ～ 10月9日(月)	4,762 人
	音楽家・松平頼則とその時代 -時代を切りひらいた巨匠の軌跡-	10月28日(土) ～ 12月17日(日)	13,382 人
文書館機能紹介	アーカイブズの部屋	8月19日(土) ～ 10月29日(日)	8,616 人
特設展示	徳川家康×歴史館 -名品でたどる家康の生涯-	6月3日(土) ～ 7月30日(日)	8,487 人
昔のくらし・体験コンテンツ		11月3日(金) ～ 1月28日(日)	12,590 人
一橋徳川家記念室展示	一橋徳川家の幕末維新	2月11日 (土・祝) ～ 4月2日(日)	179 人
	文書 -一橋徳川家と結城水野家-	7月25日(火) ～ 9月10日(日)	3,809 人
	絵画 -みつめて ひろがる 小宇宙-	10月11日(水) ～ 11月26日(日)	11,955 人
	金工品 -茶道具から化粧道具まで-	1月27日(土) ～ 3月17日(日)	6,842 人
ギャラリー展	昔のくらし	6月3日(土) ～ 7月30日(日)	8,487 人
		8月19日(土) ～ 10月29日(日)	8,616 人
教育資料展	旧水海道小学校本館に「教科書と給食の移りかわり」及び「茨城の先人たち」等の教育関係資料を展示	通 年	14,793 人
偕楽園 紹介コーナー -偕楽園今昔-	偕楽園に関するQ&Aや徳川光圀、偕楽園にゆかりの深い斉昭の紹介パネル、偕楽園おすすめコーナーの設置	通 年	61,631 人

(3) 教育普及事業

ア 生涯学習時代に対応した学習活動の支援

(ア) 学校教育支援

事業名	テーマ・内容等	期日・回数等	参加者数
学習支援事業	館内での展示解説、附属施設見学及び体験活動等	随時	3,810 人
学習シート設置	常設展示を活用し茨城の歴史が理解できる学習シートを設置	常時設置	
I C T活用学習支援事業	授業で使える歴史資料のデジタルコンテンツ教材等を提供(HP掲載等)	常時掲載 (当館HP)	
学習相談支援事業	社会科や総合的な学習における調べ学習等についての相談対応や解説等	随時	21 人
学習支援講師派遣事業 (出前講座)	職員が学校へ出向き、歴史に関する講座を実施	随時	1,621 人
教員のための歴史館活用研修会	歴史館の保管する歴史資料活用方法や、歴史に関する専門的知識の向上を支援	8月8日(火)	23 人

(イ) 郷土学習支援

事業名	テーマ・内容等	期日・回数等	参加者数
郷土学習支援事業 (館内)	各種団体向けに講座を開催し、郷土学習及び生涯学習を支援	随時	1,453 人
郷土学習支援講師派遣事業 (出前講座)	公民館や各種団体主催の講座等に職員を派遣し、郷土学習及び生涯学習を支援	随時	2,521 人

(ウ) 展示関連事業

a 展示解説

事業名	テーマ・内容等	期日・回数等	参加者数
常設展	茨城の歴史をさぐる	平日週1回、土日祝日2回	3,223 人
特別展	鹿島と香取 第2幕	4月19日(水) 5月2日(火)	197 人
	那珂湊反射炉 -鉄と近代を創る-	2月18日(日) 3月17日(日)	142 人
企画展	メノツケドコロⅡ -収蔵品の謎を解明せよ!-	各会期中2回程度	3,531 人
	むかしのはなし -登場するモノ、伝えるモノ-		
	音楽家・松平頼則とその時代 -時代を切りひらいた巨匠の軌跡-		
文書館機能紹介	アーカイブズの部屋	9月9日(土) 10月7日(土)	17 人
一橋徳川家記念室展示	文書 -一橋徳川家と結城水野家-	各会期中2回程度	95 人
	絵画 -みつめて ひろがる 小宇宙-		
	金工品 -茶道具から化粧道具まで-		
旧茂木家住宅活用事業 (古民家解説)	旧茂木家住宅をととして江戸時代の 農家建築紹介	歴史館まつり開催時 いちょうまつり開催時 学校団体見学时	848 人
その他展示解説 (常設展以外)	上記展示解説(事業計画に基づくもの) の他、来館者の利用促進を目的に各団体 等への施設及び各展示解説	随時	4,057 人

b 講演会

事業名	テーマ・内容等	期 日	参加者数
特別展	江川英龍 -徳川斉昭も一目置いた菰山代官-	3月16日(土)	106 人
	那珂湊反射炉とその後の大島高任	3月23日(土)	116 人
	鯨絵と鹿島信仰	4月16日(日)	85 人
	古墳時代の内海	4月23日(日)	73 人
	ワークショップ「おもしろ鉄学」	2月23日(金・祝)	20 人
特別展関連講演会	鹿島と香取にまつわる民俗芸能	4月29日(土)	84 人

企画展 2 関連講演会	紙芝居、カーテンシアター、人形劇、昔話の語り	8月20日（日）	63 人
企画展 2 関連講演会	茨城の昔話資料の中の茨城方言	9月10日（日）	70 人
企画展 3 関連講演会	20世紀における現代音楽と松平頼則	11月19日（日）	70 人
	音楽史の宝物 -松平頼則の魅力を語る-	12月2日（土）	40 人
企画展 3 特別上映会	東芝日曜劇場 祇園花見小路	11月18日（土） 12月9日（土）	60 人
企画展 3 関連音楽鑑賞会	未盗掘石棺と金銅製冠の発見・三味塚古墳の発掘	11月26日（日）	55 人

（エ） 歴史関連講座

事業名	テーマ・内容等	期日・回数等	参加者数
日曜歴史館	一般向けのわかりやすい歴史講座の開催	6月11日（日）、8月6日（日）、 9月3日（日）、10月1日（日）、 11月5日（日）、12月3日（日）、 1月14日（日）、2月4日（日）、 3月3日（日）	636 人
茨城大学地域連携講座	茨城大学人文社会科学部との連携による県民を対象とした講座	5月27日（土）	59 人
アーカイブズ展関連講座	文書館機能を紹介するとともに、アーカイブズ展に関する資料を使った講座	8月27日（日）	42 人
古文書相談会	資料の内容や適切な保存方法など助言	6月4日（日）、8月26日（土）、 11月12日（日）、3月10日（日）	36 人

イ 魅力あるプログラムの実施

事業名	テーマ・内容等	期日・回数等	参加者数
大人の歴史倶楽部	体験活動をとおして、分かりやすく郷土の歴史や文化を学ぶイベント（土笛づくり体験、お茶会体験、十二単試着体験）	7月16日（日）、9月24日（日） 1月21日（日）、3月2日（土）	56 人
こどもの歴史くらぶ	実物の資料を使った体験活動やレクチャーをとおして、郷土の歴史や文化を学ぶイベント（旧茂木家で和文化体験、よろい・かぶと試着体験）	5月5日（金・祝） 6月18日（日） 9月17日（日） 12月10日（日）	80 人
チャレンジ！昔のあそび	平安時代や江戸時代に流行ったあそび（こま回しやけん玉等）を体験するイベント	7月23日（日） 10月15日（日）	86 人
いにしえのピアノ演奏体験	1865年製造のグランドピアノで演奏体験	6月25日（日） 1月28日（日）	30 人
歴史館コンサート	1865年製造のグランドピアノで名曲鑑賞	12月23日（土）	69 人
歴史館探検バックヤードツアー	収蔵庫や歴史館のバックヤードを探検	10月8日（日）	28 人

ウ 観光拠点としてのにぎわいの創出

事業名	テーマ・内容等	期日・回数等	参加者数
歴史館まつり	歴史館に親しんでもらうために各種イベントを実施	6月3日（土） 6月4日（日）	19,879 人
歴史館いちようまつり	歴史館のいちよう並木が黄葉する時期に、各種の文化的活動を行う団体と歴史館が連携し、多様な文化情報を発信するイベント	11月3日（金・祝）～11月5日（日）、 11月11日（土）～11月13日（月）	44,524 人
いちよう並木ライトアップイベント	歴史館いちよう並木や旧水海道小学校のライトアップ等	11月3日（金・祝）～11月19日（日）	30,992 人

歴史探検バスツアー	県内の遺跡、名所旧跡などをめぐるバスツアー	10月9日（月・祝）	18人
インバウンド受け入れ支援事業	体験型グッズの貸出等を行うなど、日本文化や歴史を体感できるプログラム（茶道体験、着物試着体験等）	随時	17人

エ 多様な主体との連携・協働

事業名	テーマ・内容等	期日・回数等	参加者数
小学館「コロコロコミック」連携事業	フォトパネルの設置、歴史クイズスタンプラリーの実施	10月28日（土）～3月31日（日）	2,799人
忍者あそび	NPO法人との共催による子ども向け体験イベント	10月29日（日）	30人
ボランティア定例会等	歴史館ボランティアの定例会・研修会	随時	343人
職場体験学習	中学校、高等学校及び特別支援学校生徒の職場体験学習	随時	10人
茨城大学教職大学院実習 （教材開発実習ⅠB・ⅡB）	大学院生の社会教育施設実習	4月19日（水） 5月31日（水） 6月3日（土） 6月4日（日） 9月27日（水） 9月28日（木） 11月1日（水） 11月4日（土） 11月5日（日）	166人
博物館実習	県内及び県内出身の大学生への学芸員資格取得実習	7月25日（火）～ 7月30日（日）	93人
他施設への出展協力及び展示等	県立図書館ギャラリー展示や鹿島神宮の展示協力	随時	30,367人

3 歴史公文書等の収集、整理、保管及び公開事業に関する業務

(1) 歴史公文書等の収集、整理、保管及び公開事業

項 目	内 容	数 量
非現用行政文書の受入れ	令和5年度非現用文書定期移管（総務部総務課）	362箱
	行政刊行物、議会刊行物（行政情報センター）	392点
行政文書の選別	令和5年度定期移管文書第一次選別	0箱
	令和2年度定期移管文書第二次選別	137箱
行政文書整理補修	平成25年度発生文書等	374点
行政資料の公開	平成4年度完結文書	2,194点
	行政刊行物	124点
	議会刊行物	123点
	行政資料	0点

4 利用促進事業

- (1) 利用者の安全性の確保と景観を向上させるため、樹木剪定や伐採等の庭園整備
- (2) 外国人観光客の利便性向上のため、多言語案内板を整備
- (3) 学校とのオンライン授業等に活用するため、常設展示室のWi-Fi環境を整備

5 売店事業

- (1) 図録等の販売（特別展図録、常設展図録、茨城のあゆみ、一橋徳川家名品図録）
取扱点数 26点 販売数 2,764冊 売上額 1,670,750円
- (2) 歴史館報の販売
取扱点数 8点 販売数 19冊 売上額 22,400円
- (3) その他（絵はがき、クリアファイル、一筆箋、カプセル商品、勾玉作りセット等）
取扱点数 213点 販売数10,834点 売上額 3,938,694円

- (4) 受託販売（お誕生日新聞等）
取扱点数 48点 販売数 272点 売上額 552,600円
- (5) 喫茶コーナーの運営（コーヒー、ランチセット及びケーキ等）
取扱点数 49点 販売数 11,516点 売上額 5,625,396円
- (6) 複写サービス
閲覧室コピー料及びレジュメ等コピー料 売上額 53,140円

6 茨城県史頒布事業

茨城県立歴史館史料叢書27「常陸遺文・続常陸遺文」

7 自主事業（広報活動事業の拡充、50年記念事業）

- (1) 歴史館まつり・いちょうまつりのチラシ・ポスターの作成
- (2) 50周年記念動画及び50周年記念ロゴの作成

8 登録ボランティア活動者数

308人

9 ホームページアクセス件数

594,135件

10 歴史館協議会の開催

	期 日	主な協議題
第1回	9月26日（火）	令和4年度実績報告及び令和5年度事業計画進捗状況
第2回	3月8日（金）	令和5年度事業の進捗状況及び令和6年度事業計画

11 施設整備等の整備・保全（主なもの）

(1) 施設の執行

修繕・改修内容（箇所、品目等）	金 額	修繕・改修内容（箇所、品目等）	金 額
屋外給水管漏水修繕	1,562,000 円	二酸化炭素消火設備閉止弁設置	1,307,900 円
電話交換機等更新	1,056,000 円	ドライピット排水ポンプ更新	731,500 円

(2) 県の執行（契約内容に変更が生じた際は、契約金額が変更となる場合がある。）

修繕・改修内容（箇所、品目等）	金 額	修繕・改修内容（箇所、品目等）	金 額
非常用発電機更新工事	17,281,000 円	一橋徳川家記念室屋根修繕工事	11,286,000 円
管理棟2階空調設備改修工事	6,798,000 円		

12 備品購入（主なもの）

県の執行

商品名	数量	金 額	商品名	数 量	金 額
資料収蔵棚	1	427,900 円	デスクトップパソコン	1	157,080 円
小型一眼レフカメラ	1	119,900 円			

IV 埋蔵文化財の発掘調査・整理事業並びに広報活動事業

国土交通省、茨城県等が行う開発事業に係る埋蔵文化財包蔵地の発掘調査及び遺構・遺物の整理並びに報告書作成業務を実施し、文化財の保護と開発事業との円滑な推進に寄与した。
また、調査遺跡の現地説明会や発掘調査体験・見学等を通して、埋蔵文化財への理解と啓発を図った。

1 発掘調査・整理事業（調査遺跡:15遺跡、82,315㎡のうち45,549㎡終了、整理遺跡:14遺跡、5集刊行、4集未刊行）

委託者	発掘調査 遺跡数	発掘調査面積(㎡)	整理事業 遺跡数	報告書
国土交通省	6	5,366.04	2	1
茨城県	9	76,949	12	4
合 計	15	82,315.04	14	5

◎ 主な調査成果

ア 久慈川緊急治水対策プロジェクトにおける令和5年度埋蔵文化財発掘調査

委 託 者	国土交通省関東地方整備局久慈川緊急治水対策河川事務所		
場 所	常陸大宮市		
期 間	令和5年4月3日～6月30日		
遺 跡 名	区分	概 要	
		調査面積	主 な 遺 構
高渡館跡	調査	2,442㎡	竪穴建物跡32棟、土坑150基、溝跡3条、堀跡1条、地下式坑2基、炉跡1基、ピット群1か所
		今回の調査区は微高地の南端に位置しており、古墳時代・平安時代の集落跡と室町時代の堀跡、地下式坑などを確認した。室町時代の薬研状の堀跡を確認し、遺跡の性格を検討できる良好な資料を得た。	
場 所	大子町		
期 間	令和5年10月10日～11月30日		
遺 跡 名	区分	概 要	
		調査面積	主 な 遺 構
番城内遺跡	調査	843㎡	竪穴建物跡4棟、掘立柱建物跡1棟、方形竪穴遺構1棟、火葬施設1基、土坑14基
		遺構確認面が3面存在した。第一次面は平安時代で、竪穴建物跡を確認した。第二次面は中世で、方形竪穴遺構などを確認した。第三次面は近世で、長期間にわたって土地利用されてきたことが判明した。	

イ 一般国道6号千代田石岡バイパス新設事業に係る埋蔵文化財発掘調査

委 託 者	国土交通省関東地方整備局常陸河川国道事務所		
場 所	石岡市		
期 間	令和5年8月1日～9月30日		
遺 跡 名	区分	概 要	
		調査面積	主 な 遺 構
中津川遺跡	調査	508.57㎡	竪穴建物跡2棟、土坑17基、道路跡1条、遺物包含層1か所
		令和4年度調査区に隣接する西側及び南側を調査した。前年度同様、円筒状土坑と袋状土坑が混在した縄文時代中期の土坑群などを確認し、加曽利EⅠ式期の遺物が出土した。	
田島遺跡	調査	237.47㎡	竪穴建物跡5棟(平安)、土坑2基(時期不明)、溝跡1条(中世)、粘土採掘坑1基(時期不明)
		平成19年度調査区の北側を調査した。今回調査した5棟の竪穴建物跡のうち4棟は西壁に竈が構築されており、当遺跡の特徴の一つと言える。	

ウ 一般国道6号牛久土浦バイパス建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査

委 託 者	国土交通省関東地方整備局常総国道事務所		
場 所	土浦市		
期 間	令和6年1月1日～3月31日		
遺 跡 名	区分	概 要	
		調査面積	主 な 遺 構
中道南遺跡	調査	1,335㎡	竪穴建物跡20棟、掘立柱建物跡3棟、柱穴列1条、土坑46基、焼土跡2か所、不明遺構2基
		古墳時代から平安時代の集落跡を確認した。平安時代の竪穴建物跡では、支脚が残る竈を多く確認した。支脚には、土製と石製のほか、小型甕を転用したものがある。また、平安時代の竪穴建物跡2棟からは、「山上」、「豊前」、「長寶カ」などの墨書土器が出土した。	

エ 東関東自動車道水戸線(潮来～銚田)建設事業に伴う埋蔵文化財整理

委 託 者	国土交通省関東地方整備局常総国道事務所		
場 所	行方市		
期 間	令和5年4月1日～8月31日		
遺 跡 名	区分	概 要	
		調査面積	主 な 遺 構
中城遺跡・ 中城古墳群	整理	弥生時代から平安時代の集落、古墳時代中期・終末期の古墳を確認した。7世紀前葉の第3号墳は、埋葬施設の石材が抜き取られ、周溝内から平安時代の土師器とともに出土している。江戸時代には整地後、大型の掘立柱建物が構築されている。令和6年3月に報告書を刊行した。	

オ 境町利根川左岸河川防災ステーション事業に係る埋蔵文化財発掘調査

委 託 者	国土交通省関東地方整備局利根川上流河川事務所		
場 所	境町		
期 間	令和5年11月1日～令和6年3月31日		
遺 跡 名	区分	概 要	
		調査面積	主 な 遺 構
清水遺跡	調査	4,935㎡ (うち4,245㎡は調査終了、 690㎡は遺構確認まで)	竪穴建物跡33棟、掘立柱建物跡1棟、方形竪穴遺構1基、竪穴遺構2基、溝跡8条、柱穴列1条、陥し穴2基、炉跡3基、土坑83基、ピット20基、ピット群5か所
		縄文時代・古墳時代・平安時代の集落跡を確認した。古墳時代の竪穴建物跡からは、炭化材やミニチュア土器が出土していることから、建物を廃絶する際に祭祀的行為が行われたと考えられる。平安時代の竪穴建物跡からは羽口や鉄滓が出土していることから、調査区の周辺で製鉄が行われていた可能性がある。	

カ つくばみらい福岡地区土地造成事業における埋蔵文化財整理作業

委 託 者	茨城県企業局(公益財団法人茨城県開発公社)		
場 所	つくばみらい市		
期 間	令和5年9月1日～11月30日		
遺 跡 名	区分	概 要	
		調査面積	主 な 遺 構
大堀遺跡	整理	縄文時代から平安時代にかけて、断続的ではあるが集落が営まれていたことが明らかとなった。縄文時代と平安時代の集落は、隣接している中道遺跡と一体のものである可能性が高いことも確認できた。令和6年1月に報告書を刊行した。	

キ 主要地方道玉里水戸線道路整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査

委 託 者	茨城県水戸土木事務所		
場 所	小美玉市		
期 間	令和5年9月1日～11月30日		
遺 跡 名	区分	概 要	
		調査面積	主 な 遺 構
峯遺跡	調査	2,864㎡	竪穴建物跡2棟、土坑13基、溝跡2条、堀跡1条、帯曲輪1か所、切岸1か所、地点貝層1か所、遺物包含層2か所
		台地縁辺部から斜面にかけての調査を行った。台地縁辺部では、縄文時代から古墳時代にかけて断続的に営まれた集落跡を確認した。また、斜面部では、帯曲輪跡、堀跡など中世の城館施設の一部を確認した。	

ク 主要地方道水戸神栖線交差点整備事業に係る埋蔵文化財の整理業務

委 託 者	茨城県水戸土木事務所		
場 所	茨城町		
期 間	令和5年11月1日～12月31日		
遺 跡 名	区分	概 要	
向遺跡	整理	江戸時代以降の、貝の廃棄土坑、鉄滓の廃棄土坑、排水施設と考えられる溝跡を確認した。出土遺物では、縄文時代から江戸時代にかけてのものがみられ、断続的な土地利用の痕跡を垣間見ることができた。令和6年2月に報告書を刊行した。	

ケ 島名・福田坪一体型特定土地区画整理事業に係る埋蔵文化財発掘調査および整理業務

委 託 者	茨城県土浦土木事務所		
場 所	つくば市		
期 間	令和5年4月1日～令和6年3月31日		
遺 跡 名	区分	概 要	
島名境松遺跡	調査	532㎡	竪穴建物跡2棟、土坑10基
		縄文時代中期の竪穴建物跡2棟などを確認した。令和元年度の調査においても同時期の竪穴建物跡を多数確認していることから、今回確認した竪穴建物跡も、前回調査を行った集落の一部と考えられる。	
谷田部陣場西遺跡	調査	38,106㎡	竪穴建物跡198棟、土坑1973基、炉跡12基、溝跡2条、柱穴列2条、陥し穴3基、ピット92基、遺物包含層1か所
		谷田川と谷田川に向かって開析する谷津の合流地点の台地上に縄文時代中期と古墳時代の集落跡を確認した。縄文時代中期の集落跡は、竪穴建物跡や袋状土坑、円筒状土坑が激しく重複し、長期間にわたり集落が営まれていたことがわかった。古墳時代の集落跡は、4世紀から6世紀前葉にかけて営まれており、各時期の土師器をはじめ、須恵器の高坏や鉄製品などが出土している。	
島名本田遺跡	整理	竪穴建物跡11棟、掘立柱建物跡18棟、方形竪穴遺構10基、地下式坑37基、井戸跡189基、火葬施設3基、土坑墓38基、土坑2,000基、溝・堀跡217条等について整理を行った。報告書は令和6年度刊行予定である。	
島名境松遺跡	整理	竪穴建物跡65棟、土坑733基について整理を行った。報告書は令和5年度調査分も含めて令和6年度刊行予定である。	

コ 上河原崎・中西特定土地地区画整理事業に係る埋蔵文化財発掘調査及び整理業務

委 託 者	茨城県土浦土木事務所		
場 所	つくば市		
期 間	令和5年4月1日～令和6年3月31日		
遺 跡 名	区分	概 要	
下河原崎谷中台遺跡	整理	石器集中地点16か所、竪穴建物跡18棟、陥し穴10基、炉穴60基、土坑607基、溝跡4条、遺物集中地点2か所等について整理を行った。報告書は下河原崎高山遺跡・下河原崎高山古墳群と合本で令和6年度刊行予定である。	
下河原崎高山遺跡・ 下河原崎高山古墳群	調査	733㎡	竪穴建物跡2棟、古墳1基、火葬墓1基、土坑42基
		平成28年度調査の第18号墳の周溝の一部を確認した。平安時代の竪穴建物跡と火葬墓も確認し、縄文時代・古墳時代・平安時代の長い期間、断続的に土地利用されていたことが明らかになった。	
下河原崎高山遺跡・ 下河原崎高山古墳群	整理	令和5年度調査分を含めた竪穴建物跡6棟、炉穴2基、土坑141基、火葬墓1基、古墳1基について整理を行った。報告書は下河原谷中台遺跡と合本で令和6年度刊行予定である。	

サ 主要地方道筑西つくばバイパス改築事業における埋蔵文化財発掘調査

委 託 者	茨城県筑西土木事務所		
場 所	筑西市		
期 間	令和5年4月10日～8月31日		
遺 跡 名	区分	概 要	
		調査面積	主 な 遺 構
石倉西遺跡	調査	2,785㎡	竪穴建物跡52棟、掘立柱建物跡18棟、柱穴列3条、方形竪穴遺構1棟、土坑320基、井戸跡12基、溝跡8条、陥し穴1基、ピット群1か所
		昨年度調査区の南側を調査した。奈良・平安時代を中心とする集落跡である。特に奈良時代は小形の竪穴建物跡と大形の竪穴建物跡、掘立柱建物跡で構成される集落であったことがうかがえる。	

シ 主要地方道大洗友部線バイパス整備事業に伴う令和5年度埋蔵文化財整理業務

委 託 者	茨城県鉾田工事事務所		
場 所	鉾田市		
期 間	令和5年12月1日～令和6年3月31日		
遺 跡 名	区分	概 要	
大谷川遺跡・ 天神山古墳群	整理	古墳時代の竪穴建物跡から出土した土器は、北陸地方など他地域の特徴をもつ土器を含んでおり、前期前葉に位置付けられる。なお、第2号竪穴建物跡は出土した炭化材の年代測定の結果、3世紀代と考えられる。令和6年3月に報告書を刊行した。	

ス 主要地方道土浦稲敷線バイパス整備事業における埋蔵文化財発掘調査

委 託 者	茨城県竜ヶ崎工事事務所		
場 所	阿見町		
期 間	令和5年4月1日～9月30日		
遺 跡 名	区分	概 要	
		調査面積	主 な 遺 構
実穀神田遺跡	調査	11,095㎡	竪穴建物跡33棟、掘立柱建物跡3棟、溝跡2条、井戸跡1基、土坑58基
		古墳時代から平安時代の集落跡を確認した。古墳時代の竪穴建物跡は、6世紀中葉の1棟で張り出し部を確認した。7世紀中葉の1棟は地山掘り抜き長い煙道の竈で、馬具が出土している。奈良時代の竪穴建物跡は8世紀前葉が中心で、うち1棟の焼失建物跡の竈は遺存状態が良く、スサ入り粘土で竈外壁をコーティングした状況を確認できた。また、一辺が約2mの竪穴建物跡では、掛け口がなく、焚口から煙道部へ直接立ち上がる竈様の付属施設を確認した。	

セ 主要地方道竜ヶ崎阿見線バイパス整備事業における埋蔵文化財発掘調査

委 託 者	茨城県竜ヶ崎工事事務所		
場 所	牛久市		
期 間	令和5年11月1日～令和6年3月31日		
遺 跡 名	区分	概 要	
		調査面積	主 な 遺 構
鳳原遺跡	調査	13,469㎡ (うち6,313㎡は調査終了、7,156㎡は遺構確認まで)	竪穴建物跡4棟、掘立柱建物跡2棟、溝跡2条、塚1基、土坑23基、炉跡2基、遺物包含層1か所
		縄文時代の遺物包含層や平安時代の集落跡、近世と考えられる塚などを確認した。平安時代の竪穴建物跡と掘立柱建物跡は、今回確認した範囲より北側では確認できないことから、集落跡の北端と想定できる。また、並行する2条の溝跡からは少量の土師器・須恵器・鉄滓が出土しており、平安時代の区画溝の可能性はある。	

ソ 主要地方道土浦竜ヶ崎線バイパス整備事業における埋蔵文化財資料整理業務

委 託 者	茨城県竜ヶ崎工事事務所		
場 所	阿見町		
期 間	令和5年6月1日～9月30日		
遺 跡 名	区分	概 要	
向田遺跡	整理	調査区南部の埋没谷上層部と不明遺構からは、縄文時代早期前葉の土器片が出土した。また、縄文時代の陥し穴を3基確認したことから、縄文時代は、小規模なキャンプサイトや狩猟場として土地利用されたことが判明した。さらに、6世紀後半の古墳時代の竪穴建物跡10棟を確認した。ミニチュア土器や手捏土器、土製勾玉や土玉、管玉などが出土した竪穴建物跡もあり、祭祀が行われた可能性がある。令和6年1月に報告書を刊行した。	

タ 一級河川女沼川河川改修事業に伴う埋蔵文化財発掘調査

委 託 者	茨城県境工事事務所		
場 所	古河市		
期 間	令和5年4月11日～8月31日		
遺 跡 名	区分	概 要	
羽黒遺跡	調査	2,430㎡	竪穴建物跡29棟、掘立柱建物跡6棟、地下式坑3基、井戸跡1基、溝跡9条、陥し穴1基、土坑126基
		平成12・13・16年度に続く第4次調査である。今回の調査では、縄文時代から室町時代にかけて断続的に土地利用がされていたことを確認した。平安時代の竪穴建物跡からは墨書土器や腰帯具が出土していることから、識字層や役人等の存在が想定される。室町時代では確認した溝跡2条が方形に巡ることから、有力者の館跡と考えられる。	

チ 主要地方道結城坂東線バイパス整備事業に係る埋蔵文化財整理業務

委 託 者	茨城県境工事事務所		
場 所	坂東市		
期 間	令和5年9月1日～令和6年3月31日		
遺 跡 名	区分	概 要	
談義所遺跡	整理	竪穴建物跡25棟、掘立柱建物跡9棟、方形竪穴遺構3基、土坑1007基、遺物包含層2か所等について整理を行った。報告書は長丁遺跡と合本で令和6年度刊行予定である。	
長丁遺跡	整理	竪穴建物跡4棟、掘立柱建物跡1棟、方形竪穴遺構2棟、井戸跡6基、炉跡3基、土坑409基、溝跡9条、遺物包含層1か所について整理を行った。報告書は談義所遺跡と合本で令和6年度刊行予定である。	

2 広報活動事業

ア 埋蔵文化財講演会

令和6年2月23日(金) 東海文化センター
「中世城館の展開ー茨城県内の変遷ー」
公益財団法人 東京都歴史文化財団 江戸東京たてもの園
学芸員 斎藤慎一氏 参加者166名

イ 遺跡紹介展

令和6年2月1日～26日 東海村歴史と未来の交流館 企画展示室 5遺跡展示 参観者3,318名

ウ 調査成果発表会

令和6年3月24日(日) 県立歴史館 講堂 参加者81名

エ 整理センター体験「ドキ☆土器体験ツアー」

令和5年8月25日(金) 埋蔵文化財整理センター 参加者16名

オ 現地説明会

遺 跡 名	期 日	市 町 村 名	参加人数
高渡館跡	6月13日(火)	常陸大宮市	36名
石倉西遺跡	8月10日(木)	筑西市	41名
羽黒遺跡	8月24日(木)	古河市	24名
清水遺跡	3月8日(金)	境町	50名
合 計			151名

カ 講演会等への講師派遣

依 頼 者 場 所	期 日	テ ー マ 講 師	参加人数
茨城県考古学協会 県立歴史館	6月17日(土)	第45回研究発表会 「つくば市島名本田遺跡」 吹野富美夫	97名
県文化課 つくば市谷田部陣場西遺跡	8月2日(水)	埋蔵文化財調査研修会 調査実習 駒澤悦郎	16名
県文化課 県埋蔵文化財センター	8月17日(木)	埋蔵文化財調査研修会 整理講義 本橋弘巳	12名
合 計			125名

キ 体験学習の受け入れ

団 体 名	期 日	遺 跡 名	参加人数
個人	6月9日(金)	つくば市谷田部陣場西遺跡	2名
東洋大学附属牛久高等学校	7月5日(水)	つくば市谷田部陣場西遺跡	42名
筑西市商工会	7月25日(火)	筑西市石倉西遺跡	18名
城里町立桂中学校(職場体験)	7月25・26日(火・水)	県埋蔵文化財センター	1名
坂東市立猿島中学校(職場体験)	8月2～4日(水～金)	古河市羽黒遺跡	2名
県文化課主催埋蔵文化財調査研修会	8月2～4日(水～金)	つくば市谷田部陣場西遺跡	16名
江戸川学園中高等学校	11月16日(木)	つくば市谷田部陣場西遺跡	26名
古河市立駒羽根小学校	12月18日(月)	境町清水遺跡	36名
個人	2月19・21日(月・水)	土浦市中道南遺跡	1名
合 計			144名

ク 発掘調査見学の受け入れ

団 体 名	期 日	遺 跡 名	参加人数
個人	5月22日(月)	つくば市谷田部陣場西遺跡	4名
常陸大宮市教育委員会文化スポーツ課	6月8日(木)	常陸大宮市高渡館跡	3名
大子町立袋田小学校	11月20日(月)	大子町番城内遺跡	26名
境町教育委員会	12月13日(水)	境町清水遺跡	10名
坂東市立弓馬田小学校	12月19日(火)	境町清水遺跡	31名
青山学院大学考古学研究会	2月7日(水)	つくば市谷田部陣場西遺跡	6名
土浦市立東小学校	2月19日(月)	土浦市中道南遺跡	69名
境町教育委員会	2月21日(水)	境町清水遺跡	10名
県土浦土木事務所つくば支所	3月14日(木)	つくば市陣場西遺跡	19名
合 計			178名

ケ 整理センター見学の受け入れ

団 体 名	事 業 名	期 日	参加人数
茂木町教育委員会 シン技術コンサル	見 学	6月5日(月)	16名
城里町立七会小学校6学年	体験学習	6月26日(月)	11名
那珂市立額田小学校6学年	体験学習	7月7日(金)	24名
城里町立沢山小学校6学年	体験学習	7月14日(金)	17名
城里町立桂中学校 2学年	職場体験	7月25・26日(火・水)	1名
公立学校教員 市町村教委担当者	県文化課主催 埋蔵文化財調査研修会	8月17・18日(木・金)	11名
鹿嶋市文化スポーツ振興事業団	施設見学	8月17日(木)	4名
金沢大学准教授 佐々木由香氏	遺物実見	9月12日(火)	1名
東急メディア・コミュニケーションズ株式会社 デイリーポータルZ	体験取材	10月4日(水)	2名
城里町立常北小学校	見学	11月9日(木)	16名
江戸川学園中・高校	職場体験	11月16日(木)	28名
千葉県教育振興財団文化財センター	見学	11月17日(金)	2名
合 計			133名

コ 茨城県インターンシップの受け入れ

団 体 名	期 日	場 所	参加人数
茨城大学 3年生	8月9日（水）	埋蔵文化財整理センター	1名
合 計			1名

3 研修の実施

(1) 教育財団主催研修

① 全体研修、部会研修

回	期 日	場 所	研 修 内 容
1	4月3日（月）	本 部	全体会「運営方針、調査・整理全体計画、安全衛生について」
2	5月31日（水）	本 部	課内研修の年間計画の作成・整理遺跡検討会
3	6月30日（金）	本 部	コンプライアンス研修会 1 講師：事務局長 奥谷勝氏
4	9月1日（金）	本 部	コンプライアンス研修会 2 講師：副参事兼次長兼総務課長 飯塚佳子氏
5	9月29日（金）	小美玉市峯遺跡	傾斜地調査実技研修会 講師：安全衛生コンサルタント所長石川恒男氏
6	12月1日（金）	レイクビュー水戸	全国埋蔵文化財連絡協議会研修会（茨城県開催）
7	1月31日（水）	本 部	埋蔵文化財担当職員等講習会（オンライン）
8	2月23日（金）	東海文化センター	埋文講演会「中世城館の展開-茨城県内の変遷-」 講師：江戸東京財団学芸員 齋藤慎一氏
9	2月29日（木）	本 部	調査遺跡・課内研修等報告会
10	3月27日（水）	本 部	全体反省会

② 課内研修

回	期 日	場 所	研 修 内 容
1	1月16日（火）	整理センター	島名本田遺跡の区画と遺構配置からみる中世の集落について 講師：葛飾区郷土と天文の博物館学芸員 永越信吾氏
2	1月22日（月）	つくば事務所	谷田部陣場西遺跡における縄文時代中期の土器について 講師：益子町教育委員会生涯学習課学芸員 塚本師也氏

③ 遺跡相互研修

1人年2回実施、通算年12回設定

④ 新任調査員研修(基礎課程)

回	期 日	場 所	研 修 内 容
1	4月5日（金）	本 部	茨城県の文化財保護行政と教育財団について等
2	6月8・9日（木・金）	本 部	茨城県の旧石器時代～中世の成果と課題－土器編年を中心に－
3	8月17・18日（木・金）	谷田部陣場西遺跡	竈の調査法（実技研修）

(2) 他の機関が実施する研修への派遣

① 建設業労働災害防止協会実施講習会

回	期 日	講 習 内 容	受講者
1	1月25・26日(木・金)	安全衛生推進者講習	1 名

② 特別教育講習

回	期 日	講 習 内 容	受講者
1	4月10日(月)	不整地運搬車特別教育講習	7 名

③ 奈良文化財研究所文化財担当者専門研修

回	期 日	講 習 内 容	受講者
1	6月19日～23日(月～金)	建築遺構調査課程研修	1 名
2	11月20日～12月1日(月～金)	文化財写真課程研修	1 名

④ 公社等連絡協議会

回	期 日	講 習 内 容	受講者
1	8月31・9月1日(木・金)	第1部課程研修	2 名

⑤ 県教育庁実施研修

回	期 日	研修内容	受講者
1	9月28日(木)	県教育庁主事・技師2部研修	1 名

⑥ ユーザ協会茨城支部主催研修

回	期 日	研 修 内 容	受講者
1	11月10日(金)	アンガーマネージメント研修(リモート)	1 名

⑦ 全国埋蔵文化財連絡協議会

回	期 日	研 修 内 容	受講者
1	1月29日(月)	デジタル技術等活用推進委員会研修会(リモート)	1 名

高渡館跡 (常陸大宮市)

久慈川緊急治水対策プロジェクト

国土交通省関東地方整備局久慈川緊急治水対策
河川事務所

2,442㎡



調査範囲の全景



平安時代の竪穴建物跡



室町時代の地下式坑

番城内遺跡 (太子町)

久慈川緊急治水対策プロジェクト

国土交通省関東地方整備局久慈川緊急治水対策
河川事務所

843㎡



調査範囲の全景



平安時代の竪穴建物跡

中津川遺跡 (石岡市)

一般国道 6 号千代田石岡バイパス新設事業
国土交通省関東地方整備局常陸河川国道事務所
508.57m²



縄文時代中期の竪穴建物跡



縄文時代中期の円筒状土坑

田島遺跡 (石岡市)

一般国道 6 号千代田石岡バイパス新設事業
国土交通省関東地方整備局常陸河川国道事務所
237.47m²



平安時代の竪穴建物跡



出土した須恵器

中道南遺跡 (土浦市)

一般国道6号牛久土浦バイパス建設事業

国土交通省関東地方整備局常総国道事務所

1,335㎡



調査範囲の全景



平安時代の竈と土製支脚

清水遺跡 (境町)

境町利根川左岸河川防災ステーション事業

国土交通省関東地方整備局利根川上流河川事務所

4,935㎡(うち4,245㎡は調査終了、690㎡は遺構確認まで)



古墳時代前期の竪穴建物跡



古墳時代前期の土器

峯遺跡 (小美玉市)

主要地方道玉里水戸線道路整備事業

茨城県水戸土木事務所

2,864㎡



調査範囲の全景



縄文時代の遺物包含層（黒褐色土の範囲）



古墳時代中期の竪穴建物跡

下河原崎高山遺跡・下河原崎高山古墳群

(つくば市)

上河原崎・中西特定土地区画整理事業

茨城県土浦土木事務所

733㎡



古墳時代後期の方墳（周溝調査）



平安時代の火葬墓

島名境松遺跡 (つくば市)

島名・福田坪一体型特定土地区画整理事業

茨城県土浦土木事務所

532 m²



遺構確認作業



縄文時代中期の竪穴建物跡

谷田部陣場西遺跡 (つくば市)

島名・福田坪一体型特定土地区画整理事業

茨城県土浦土木事務所

38,106 m²



環状にひろがる縄文時代中期の遺構群



フラスコ状土坑から出土した縄文土器



フラスコ状土坑から出土した石皿

石倉西遺跡 (筑西市)

主要地方道筑西つくばバイパス改築事業

茨城県筑西土木事務所

2,785㎡



調査範囲の全景



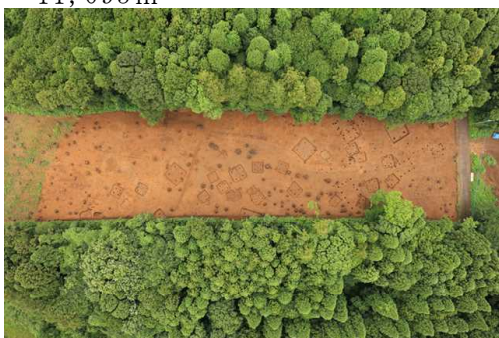
密集する奈良時代の掘立柱建物跡

実穀神田遺跡 (阿見町)

主要地方道土浦稲敷線バイパス整備事業

茨城県竜ヶ崎工事事務所

11,095㎡



調査範囲の全景 (上：1区 下：2区)



奈良時代の竪穴建物跡



当時の姿をとどめた奈良時代の竈

鳳原遺跡 (牛久市)

主要地方道竜ヶ崎阿見線バイパス整備事業
茨城県竜ヶ崎工事事務所

13,469㎡(うち6,313㎡は調査終了、7,156㎡は遺構確認まで)



調査範囲(1期)の全景



調査範囲(2期)の近景



奈良時代の竪穴建物跡



奈良時代の掘立柱建物跡

羽黒遺跡 (古河市)

一級河川女沼川河川改修事業
茨城県境工事事務所

2,430㎡



調査範囲の全景と室町時代の方形区画



室町時代の溝跡調査

令和5年度 埋蔵文化財整理事業

14 遺跡・5 集刊行・4 集未刊行

第470集 中城遺跡・中城古墳群（行方市）

東関東自動車道水戸線（潮来～鉾田）建設事業

委託者：国土交通省関東地方整備局常総国道事務所



弥生時代から平安時代の集落、古墳時代中期・終末期の古墳を確認した。7世紀前葉の第3号古墳は、埋葬施設の石材が抜き取られ、周溝内から平安時代の土師器とともに出土している。江戸時代には整地後、大型の掘立柱建物跡が構築されている。

第471集 大堀遺跡（つくばみらい市）

つくばみらい福岡地区土地造成事業

委託者：茨城県企業局（公益財団法人茨城県開発公社）



縄文時代から平安時代にかけて、断続的ではあるが集落が営まれていたことが明らかとなった。縄文時代と平安時代の集落は、隣接している中道遺跡と一体のものである可能性が高い。

第472集 向遺跡（茨城町）

主要地方道水戸神栖線交差点整備事業

委託者：水戸土木事務所



江戸時代以降の貝殻と鉄滓をそれぞれ廃棄した土坑や、排水施設と考えられる溝跡を確認した。遺構外出土遺物には、縄文時代から江戸時代のものがみられ、断続的な土地利用の痕跡を垣間見ることができた。奈良・平安時代の土玉と管状土錘が出土していることから、古代から漁撈を生業とする人々の存在も認められる。

第 473 集 大谷川遺跡・天神山古墳群（鉾田市）

主要地方道大洗友部線バイパス整備事業

委託者：鉾田工事事務所



古墳時代の竪穴建物跡から出土した土器は、北陸地方など他地域の特徴をもつ土器を含んでおり、前期前葉に位置付けられる。なお、第2号竪穴建物跡は出土した炭化材の年代測定の結果、3世紀代と考えられる。

第 474 集 向田遺跡（阿見町）

主要地方道土浦竜ヶ崎線バイパス整備事業

委託者：竜ヶ崎工事事務所



調査区南部の埋没谷上層部と不明遺構からは、縄文時代早期前葉の土器片が出土した。また、縄文時代の陥し穴を3基確認したことから、縄文時代は、小規模なキャンプサイトや狩猟場として土地利用されたことが判明した。さらに、6世紀後半の古墳時代の竪穴建物跡10棟を確認した。ミニチュア土器や手捏土器、土製勾玉や土玉、管玉などが出土した竪穴建物跡もあり、祭祀が行われた可能性がある。

未刊行

1 島名本田遺跡（つくば市） 令和6年度刊行継続予定

島名・福田坪一体型特定土地地区画整理事業

委託者：土浦土木事務所

※室町時代の屋敷跡を中心に整理

2 島名境松遺跡（つくば市） 令和6年度刊行継続予定

島名・福田坪一体型特定土地地区画整理事業

委託者：土浦土木事務所

※縄文時代中期と古墳時代後期の集落跡を中心に整理

3 下河原崎谷中台遺跡・下河原崎高山遺跡・下河原崎高山古墳群（つくば市）

令和6年度刊行継続予定

上河原崎・中西特定土地地区画整理事業

委託者：土浦土木事務所

※旧石器時代の石器製作跡、縄文時代と古墳時代中期の集落跡を中心に整理

4 長丁遺跡・談義所遺跡（坂東市） 令和6年度継続予定
主要地方道結城坂東線バイパス整備事業 委託者：境工事事務所
※縄文時代中期と古墳時代中期の集落跡を中心に整理

～整理作業について～



遺物の分類・抽出
遺構ごとに破片を分類し、
報告書に掲載する遺物を抽出する



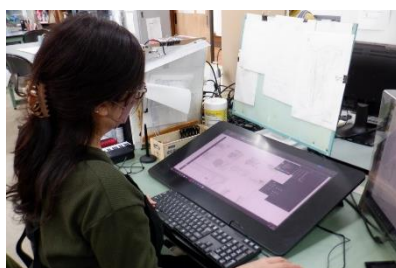
遺物の接合・復元
土器片を接合し、欠損した部分
を補填剤で補修して復元する



遺物実測
遺物の形状や制作方法を観
察し、その特徴を図面上に的確に描き出す



トレース
遺構や遺物の実測図面を
浄写する



レイアウト
報告書の体裁を考えながら、
パソコンで原稿、挿図を割り
付ける



納本・発送
全国並びに県内市町村の関
係団体に報告書を発送する